学校番号	３１８

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校「文学国語」（第一学習社）						
副教材等	小説速読トレーニング　（数研出版編集部）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次での学習を発展させ、さらに国語力をのばしましょう。
・文学国語では、文学的な文章作品に親しむとともに、正しく文意や心情を理解するために語句の意味や用法についての知識を習得していきます。
・予習・復習をしましょう。予習では本文を読んで語句の意味調べ等を行い、復習では内容を振り返り記憶に残していくことが大切です。
・小テストや定期考査に向けて、家庭学習の習慣をつけましょう。
・提出物の期限は守りましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することをめざす。
（ａ）情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、文学的な文章の種類や特徴、文体の特徴や修辞などの表現の特徴などについて理解するなど、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。
（ｂ）文章の展開・構成をふまえて文章の内容や登場人物の心情を正確に読み取り、その上で深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
（ｃ）言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うとともに、学習について自分で見通しをもち、自分の成果を振り返りながら粘り強く取り組もうとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけているとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	・表現の特徴が作品に及ぼす効果を考え、人が虎になるという怪異の意味を踏まえて作品の主題を考える ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う ［教材］ 山月記（中島敦）	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている（(1)イ）また、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている （(2)イ） b［読］：作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、人間、社会、自然などに対する自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている（B(1)カ） c：教材全体の構成を段落関係から読み取り、学習課題に沿って表現の特色や登場人物の役割などを説明しようとしている 登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、内容や展開を捉えようとしている 典拠となった文章と粘り強く読み比べ、主題の違いや作者の工夫をまとめようとしている	・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・話し合い ・発表、報告 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・授業態度 ・リフレクションシート ・ポートフォリオ
	・「私」の心の動きを作品中の表現に基づいてたどり、「檸檬」が「私」に及ぼした影響を捉える ・内容や構成、展開、場面設定や描写の仕方、表現の特色などを的確に捉え、内容を解釈する方法を学ぶとともに、解釈の多様性について考察する姿勢を養う ・作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える方法を学ぶとともに、作品の解釈を踏まえて、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める姿勢を養う ［教材］ 檸檬（梶井基次郎）	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている（(1)イ）また、文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解を深め使用している（(1)エ） b［読］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している （B(1)イ）作品に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉えるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、作品の解釈を深めている（B(1)オ） c：表現に着目しながら登場人物の行動や心理を粘り強く読み解き、心情の変化を捉えようとしている同作家の別文章と読み比べ、両者の違いから考えられることを積極的に文章にまとめようとしている	・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・話し合い ・発表、報告 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・授業態度 ・リフレクションシート ・ポートフォリオ

2学期	・詩の中の自然に描かれ方に注目し、「いもうと」と「わたくし」それぞれの心情を想像しながら味わう ［教材］ 永訣の朝（宮沢賢治）	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている（(1)ウ）また、文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解を深め使用している（(1)エ） b［読］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している（B(1)イ） c：繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている	・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・話し合い ・発表、報告 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・授業態度 ・リフレクションシート ・ポートフォリオ
	・短編小説の特色を理解し、本との再会を繰り返すたびに実感される「私」の変化を読み取る ［教材］ 旅する本（角田光代）	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている（(1)イ） b［書］：読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している（A(1)イ）［読］語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している（B(1)イ） c：作品全体における「その本」の意味について、各時期の「私」の受け止め方を踏まえて粘り強く読み解こうとしている自分自身の変化を実感させるほどの「もの」との出会いについて、積極的に過去を振り返り、その経験を説明しようとしている	・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・話し合い ・発表、報告 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・授業態度 ・リフレクションシート ・ポートフォリオ
	・フェルメールの絵画を紹介する文章を読んで、読み手の関心を引きつけるための工夫について考える ・フェルメールの絵画について述べられた対談の文章と比較して、文体の特徴や効果について考察する方法を学ぶ ［教材］ 真珠の耳飾りの少女 （原田マハ）	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている（(1)イ） b［書］：読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している（A(1)イ）［読］：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている（B(1)ア）「読むこと」において、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している（B(1)ウ） c：二つの文章を粘り強く読み、学習課題に沿って、それぞれの文体・表現の特徴を理解しようとしているフェルメールやフェルメール作品に対する向き合い方について、二つの文章の筆者間の違いを積極的に説明しようとしている	・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・話し合い ・発表、報告 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・授業態度 ・リフレクションシート ・ポートフォリオ

	・物語の展開と出来事を整理しながら、「私」と「K」それぞれの心情をつかむ ［教材］ こころ（夏目漱石）	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている（(1)イ）人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている（(2)イ） b［書］：文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている（A(1)エ）［読］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している （B(1)イ） c：場面ごとの展開を粘り強く読み取り、登場人物の心情とその変化について理解を深めようとしている指定された場面を、本文とは異なる視点から書き換える活動に積極的に取り組み、解釈を深めようとしている	・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・話し合い ・発表、報告 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・授業態度 ・リフレクションシート ・ポートフォリオ
3学期	・登場人物同士の関係や心情を把握しながら読み、「僕」の発言の背景にあるものを理解する ［教材］ バグダッドの靴磨き（米原万里）	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている（(1)イ）人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている（(2)イ） b［書］：文章の構成や展開、表現の仕方などについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている（A(1)エ） c：時系列に沿って登場人物間の関係や心情を粘り強く読み取り、「僕」の発言の背景を理解しようとしている「僕」が拳銃を買おうとしていることに対する自分の考えを「お客さん」のせりふとして表現を工夫して書こうとしている	・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・話し合い ・発表、報告 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・授業態度 ・リフレクションシート ・ポートフォリオ
	・詩の構成の意図を考え、過去と後半生に対する「わたし」の心情をつかみ、詩の主題を理解する	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている（(1)ウ）文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている （(2)ア）	・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・話し合い ・発表、報告 ・学習課題集の提出 ・記述の確認	・授業態度 ・リフレクションシート ・ポートフォリオ

［教材］ わたしが一番きれいだったとき （茨木のり子）	b［読］：語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している （B（1）イ）文章の構成や展開、表現の仕方を踏まえ、解釈の多様性について考察している（B（1）エ） c ：繰り返し音読し、積極的に詩の構成やリズムを理解しようとしている象徴的な表現を読み取り、進んで表現上の効果や作品世界、そこに込められた心情などを理解しようとしている			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［b］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入してください。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　15　）時間

・読むこと　…　（　55　）時間